

NST活動

肝胆膵外科では、抗がん剤や手術の影響などにより、食事を十分に食べられない患者さんに対して、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師を初めとした多くの医療スタッフが協力し合い、患者さんの早期回復・早期退院を目指して、栄養状態の維持改善に取り組んでいます。



活動内容

現在11階東病棟では、看護師、管理栄養士が定期的に患者さんの栄養状態を評価し、栄養障害に陥っている患者さん、またはリスクのある患者さんに対してNSTカンファレンスと回診を、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師で週1回開催しています。カンファレンスでは、患者さんに適した栄養療法を提供するために、食事内容、経腸栄養剤や点滴の種類、量、投与方法など多岐に渡り検討し、主治医へ提案を行っています。